

# 明けまして おめでとうございます



一年の計は元旦にありと申しますが、昨年を振り返ってみるともまた意義のあることではない

ですが、昨年を振り返ってみるともまた意義のあることではない

しあうか。

なんと言つても一万五千人を超える犠牲者そして三十三万を超える避難者を出した東日本大震

災、それに続く原子力発電所の重大な損壊、その廃炉には三十

年以上もの歳月

を要すると言わ

れています。こ

れらの爪痕、そ

れは大津波に破

# なかま新聞

なかま新聞  
編集 新聞部員  
姫路市北条宮の町  
215番地  
TEL079-287-1025

壊されたままの残骸、放射性物質による汚染にさらされた土壤

や動植物、それらの人体への影響等々限りなく人々を不安な状態に追いやっています。

これ等の未曾有の大災害は、まさに終戦直後を想起させるものがあります。このような苦境のなかにあって大きな刺激となり活力となつたのは、あの機敏な行動力によつて世界制覇を成し遂げた「な

でしこジャパン」の活躍だったと言えましょう。被災地の皆さんもとより日本全国が歓喜に包まれたのですから。

ところで、十一月に国交樹立二十五年を期に、ブータン王国の国王ご夫妻が来日されました。

この国はヒマラヤ山系東端の標高二千メートルの位置にある九州ほどの小国です。が、国是は国民総幸

福なのだそうです。世界の多くは国民総生産を掲げていると言うのに。そして国旗には「龍」が描かれています。わが国も今年は「辰」の歳、私達もささやかな幸福感を求め、「がんばろう日本」の旗の下、被災地の皆さん健康を祈念し、「なかも」の絆を強め、いたわり合つて、この一年を過ごそうではありませんか。



本」の旗の下、被災地の皆さんの健康を祈念し、「なかも」の絆を強め、いたわり合つて、この一年を過ごそうではありませんか。

我が国は、昔から繰り返し自然災害が起こり、その都度いち早く立ち上がつてきました。これは日本人の持つ忍耐力に加えて、お互



ティータイム

## 今年の年女

菊池 武明

西川 笑巳子

龍が精一杯頑張つてくれると信じ、明るく幸福な一年になるよう祈りたいです。

岡野 紀美子

今年は、?回目の年女。今年の易によると、どんな状況下にあつても責任感ある姿勢を貫く事が大切とありました。心に留めて頑張りたいです。

いでしきの心を取り戻し、今こそ行き過ぎた自由により荒廃した社会や人の心を立て直す時ではないでしょうか。為政の方々にも、東日本大震災の復興に「絆」の精神を忘れないでほしいと願う次第です。「あけび」の仲間の皆様。今年も元気で「絆」を大切に楽しく頑張りましょう。

岩村 和雄

# 仲間の声

★今年の抱負  
★去年最も印象に残つた事

岩佐 雅展

★もう少しリハビリを頑張つて、  
夏には歩き出すであろう孫に負け  
ないよう、補助具無しで歩くこと。

谷村 秀樹

★日々を大切にしていきたい。  
★オノコの孫が生まれオノコの孫  
が三人になりました。

松本 育造

★本を一冊でも多く読みたい。  
★何かもスカタンばかり。

中村 豊子

★職員の皆さんに色々な場所に連れて行つてもらつたり、明るく声を掛けてもらつたりしたこと。  
★職員の皆さんに色々な場所に連れて行つてもらつたり、明るく声を掛けたことがあります。

★今、字を書くのが困難。  
手紙が書けるようにしたい。

★子どもが東京へ連れて行  
つてくれたこと。

長谷川 和宏

孫とのおしゃべり

英山 チヤ子

孫：「おばあちゃん、『あけ  
び』って何する所？」

と、聞かれて、

私：「『あけび』はね、おばあ

ちゃんのような病気の人たち  
が集まつて来て、一日を

楽しく過ごす所なの。心優し

い職員さん達が色々お世話し

て下さるし、活花や絵手紙、習

字、散歩とわが身を惜しまず

お世話してくださるの。おば

あちゃんは、職員さんたちに

感謝の気持ちで一杯。あなた

も大きくなつたら、あけびの

職員さんの様に心優しい、人

の為に尽くせる人になつてね

と話しました。

## 短歌・俳句・川柳

病める身を

いたわりくれる我が息子

リエツク背のまま今日も

キッチンに

董風が

嵯峨野の庵撫でてゆく

吉原 昭一

鉢植えの

シクラメン置き新春を待つ

長谷川 和宏

力二食べて

横に歩かず前を向く

木村 正人

君代さんのお孫さん

岩佐雅展さんと

岩佐知義くん

## 私の孫自慢



## 動脈硬化症を防ぐ六ヶ条

一、体を動かすこと。散歩等を継続すること。

二、家に閉じこもりないこと。

三、自分のことはできるだけ自分ですること。

四、極力笑う場を多く持つこと。

五、趣味を持つこと。

六、栄養のバランスを考えた食事をすること。

森澤 博

## 認知症防止心がけ四ヶ条

一、よくよしないで明るい気分で過ごそう（よく笑い感動しよう）

二、いつも若々しくおしゃれ心を忘れないで（仲間と楽しく）

三、こまやかな気配りをした良い付き合いをしよう。（世話好き）

四、興味と好奇心をもとう。（読み書き）

森 フミ工

